

令和6（2024）年度

入学者募集要項



沖縄県立 **開邦高等学校**

住 所 〒901-1105

島尻郡南風原町字新川 646 番地

電 話 (098) 889-1715

F A X (098) 889-1709

U R L <http://www.kaiho-h.open.ed.jp/>

目次

I	募集定員及び通学区域	2
II	各学科と適性	2
III	推薦入学	
1	出願資格	3
2	出願の要件	3
3	募集人員	3
4	出願人数	3
5	出願期間及び提出先	3
6	出願書類等	4
7	選抜の方法	4
8	面接、適性検査・実技検査	5
9	選抜結果の通知及び入学確約書の提出	5
10	推薦入学内定者集会	5
11	その他	5
IV	一般入学	
1	出願資格	6
2	出願期間	6
3	出願書類等	6
4	出願書類作成上の注意事項	7
5	志願変更及び手続	7
6	選抜の方法	7
7	学力検査・面接・実技検査	8
V	合格発表	8
VI	合格者オリエンテーション	8
VII	受検生への注意事項	9
VIII	第2次募集	10
IX	芸術科実技検査要領	
1	音楽コース	12
2	美術コース	13
	専攻名・課題曲記入用紙（音楽コース）	14
X	入学志願書の記入例	15

沖縄県教育委員会の定める「令和6年度沖縄県立高等学校全日制・定時制課程入学者選抜実施要項」に基づき、次の通り入学志願者を募集する。

I 募集定員及び通学区域

課程	学科 (学級数)	コース	募集定員	通学区域
全日制	学術探究科 (5)	—	200	県全域
	芸術科 (1)	音楽	20	県全域
		美術	20	
計			240	県全域

※学術探究科は、開邦中学校からの入学予定者2クラス(80名)を含む。

II 各学科と適性

学術探究科

自然科学や人文社会科学の研究などに強い興味・関心を持ち、それらの学習に対する能力・適性を有し、広い視野を持って社会で活躍したいと希望する生徒に適している。

芸術科

音楽、美術に興味・関心を持ち、将来芸術分野に進んで、より一層音楽や美術の知識・技能を伸ばしたいと希望する生徒に適している。

Ⅲ 推薦入学

1 出願資格（「令和6年度沖縄県立高等学校全日制・定時制課程入学者選抜実施要項」に準ずる）

次の(1)及び(2)に該当する者で、中学校長が推薦するもの

- (1) 沖縄県内の中学校を募集年度の3月に卒業見込みの者
- (2) 推薦入学志望学科に対する目的意識が明確であり、かつ、当該学科への興味、関心及び適性を有する者

2 出願の要件

次の(1)又は(2)の要件を満たしている者とする。

- (1) 次に掲げる諸活動の実績等について自分を表現すること（以下「自己表現」という。）ができること。なお、当該活動の実績については、証明する資料（賞状、認定証等）の写し（A4版）を提出すること。ただし、3枚以内(活動実績1つにつき1枚(両面可)、実績は最大3つまで)とする。

- | | |
|------------|------------|
| ① 文化活動 | ② スポーツ活動 |
| ③ 社会活動 | ④ ボランティア活動 |
| ⑤ 資格取得等の活動 | |

- (2) 次に掲げる分野について表現すること（以下「個性表現」という。）ができること。

- ① 音楽、美術、書道等の芸術分野
- ② 文芸、研究等の分野
- ③ 舞踊、創作ダンス、手話等の身体的活動を伴う分野
- ④ 留学等の体験的分野

3 募集人員

学術探究科募集定員の30パーセント程度にプラス5パーセント以内の特別枠を設ける。

芸術科募集定員の50パーセント以内にプラス5パーセント程度の特別枠を設ける。

※特別枠とは「令和6年度沖縄県立高等学校全日制・定時制課程入学者選抜実施要項」の2の(4)のただし書きに基づき県教育長と本校校長が協議して設けたもの。

4 出願人数

各中学校から推薦できる人数は次の通りとする。

学術探究科	8名以内
芸術科音楽コース	4名以内
芸術科美術コース	4名以内

5 出願期間及び提出先

- | | | | |
|----------|------|----------|--------------|
| (1) 出願期間 | 令和6年 | 1月15日(月) | 午前9時から午後4時まで |
| | | 1月16日(火) | 午前9時から午後4時まで |

- (2) 提出先 本校

※郵送（書留）の場合も上記の期限までに必着のこと。ただし、特別の事情があつて遅れることが予想される場合は、事前に、本校校長にその旨連絡する。

6 出願書類等

中学校長は、次の書類に入学審査料を添えて本校校長に出願期間内に一括して提出する。
(各中学校で志望学科・コース別に分けて提出する)

(1) 県所定の様式

- ① 推薦入学志願書 (推薦第1号様式)
 - ② 推薦申請書 (推薦第2号様式)
 - ③ 調査書 (第2号様式)
ただし、「①各教科の学習の記録」の3年の欄は12月までのものとする。
 - ④ 推薦入学志願者名簿 (推薦第3号様式)
志望学科別、コース別にそれぞれ1部作成する。
 - ⑤ 確約及び証明書 (第5号様式)
ただし、次のa及びbの者のみ提出(本島在住の保証人を記入)すること
 - a 通学区域に関する規則第2条第1項ただし書きの規定により同規則別表第2に掲げる地域から出願する者。
別表第2 (第2条関係)

伊平屋村, 伊是名村, 伊江村, 本部町 (水納中学校区域のみ), うるま市 (津堅中学校区域のみ), 南城市 (久高中学校区域のみ), 南大東村, 北大東村, 座間味村, 渡嘉敷村, 栗国村, 渡名喜村, 多良間村, 竹富町, 与那国町

 - b 宮古島, 伊良部島, 石垣島, 久米島の各地域から本校に出願する者。
※原則として保証人は那覇市またはその近郊に在住する者が望ましい。
 - ⑥ 写真票 (推薦第6号様式)
出願の日前6か月以内に撮影したものとし、カラー、白黒いずれも可とする。上半身、脱帽縦4.5cm×横3.5cmのものとし、写真の裏面に氏名及び生年月日を記入する。
 - ⑦ 「自己表現」で出願する際の、活動実績を証明する資料 (A4版で3枚以内)
*活動実績1つにつき1枚 (両面可)。
- (2) 芸術科音楽コース所定の様式 (実技検査要領P.12 参照)
- ① 専攻名・課題曲記入用紙 (P.14)
 - ② 伴奏譜 (声楽専攻のみ、様式なし)
- (3) 入学審査料 (2,200円)
- (4) 記載する事項がない所は／を引くこと。

7 選抜の方法

- (1) 推薦入学志願書 (推薦第1号様式)
- (2) 推薦申請書 (推薦第2号様式)
- (3) 調査書 (第2号様式)
- (4) 適性検査 (学術探究科), 実技検査 (芸術科)
- (5) 面接

以上の結果に基づき総合的に判定し、推薦入学予定者を決定する。

8 面接, 適性検査・実技検査

- (1) 日 時 令和6年1月22日(月) 午前9時集合 (本校体育館)
- (2) 場 所 本校
- (3) 学術探究科
 - ① 適性検査は国語, 社会, 数学, 理科, 英語の各科目について実施する。
検査時間は国語, 数学, 英語が20分, 理科, 社会が15分とする。
 - ② 適性検査後, 志願者に面接を実施する。
 - ③ 面接は5分程度とし, 個性表現における発表については, 面接後, 別に行う。
- (4) 芸術科
 - ① 実技検査は各コースの実技検査要項(P.12~13)に基づき行う。
 - ② 実技検査後, 志願者に面接を実施する。
 - ③ 面接は5分程度とし, 個性表現における発表については, 面接後, 別に行う。

9 選抜結果の通知及び入学確約書の提出

- (1) 選抜の結果については, 令和6年1月30日(火)までに推薦に基づく選抜結果の通知書(推薦第4号様式)により出身中学校長を通じて本人に通知する。
- (2) 入学確約書(推薦第5号様式)は, 出身中学校長を通じて, 令和6年2月5日(月)までに本校校長に提出しなければならない。なお, 提出期限までに提出のない場合には, 入学の意志がないものとして, 合格内定を取り消す。
- (3) 入学確約書を提出した者は, 県内外を問わず, 他の公立高等学校に出願してはならない。

10 推薦入学内定者集会

令和6年2月9日(金) 午後2時受付 (本校体育館)

11 その他

- (1) 推薦入学選抜の結果不合格になった者で, 本校の一般入学選抜に出願する場合は新たに関係書類を提出するものとする。考査料は免除するが, 入学考査料減免申請書へ領収証を添付すること。
- (2) 学術探究科の適性検査時における携行品については, 一般入学の学力検査に準ずる。(P.9参照)
- (3) 芸術科は, 「実技検査要領」を参照すること。また, 面接が午後までかかることも予想されるので昼食を用意すること。
- (4) 受検生の名札は一般受検生の名札に準ずる。(P.9参照)
- (5) 本校においては, 推薦内定者への学力検査は課さない。

- (2) 芸術科音楽コース所定の様式（実技検査要領 P.12 参照）
 - ① 専攻名・課題曲記入用紙（P.14）
 - ② 伴奏譜（声楽専攻のみ、様式なし）
- (3) 入学考査料（2,200 円）

4 出願書類作成上の注意事項

- (1) 書類の作成は「令和6年度沖縄県立高等学校全日制・定時制課程入学者選抜実施要項」を参照すること。
- (2) 入学志願書（第1号様式）の記入については以下の点に留意すること。
 - ① 芸術科を志望する生徒は、希望の欄にコース名も記入する。
 - ② 第二志望を芸術科とした志願者は出願手続、書類、検査等はすべて芸術科志願者に準ずる。
 - ③ 芸術科志願者（第二志望含む）の検査場は、全員本校とする。
- (3) 入学志願者名簿（第3号様式）の記入については以下の点に留意すること。
 - ① 志望学科別、コース別にそれぞれ1部作成する。
 - ② 記入の順序は3年生を先にし、過年度卒業者は後に記入する。
 - ③ 過年度卒業者は備考の欄に「過」と記入する。
 - ④ 第二志望欄は、希望者のみ記入する。希望しない場合は、斜線を引くこと。
- (4) 書類を加除訂正する場合は、作成者の押印をすること。
- (5) 記載する事項がない所は／を引くこと。

5 志願変更及び手続

- (1) 志願変更申出期間
 - 令和6年 2月14日（水） 午前9時から午後4時まで
 - 2月15日（木） 午前9時から午後4時まで

※第二志望の変更については、志願変更願（第6号様式）で申し出るだけでよい。
- (2) 入学志願書類取り下げ及び再出願期間
 - 令和6年 2月20日（火） 午前9時から午後4時まで
 - 2月21日（水） 午前9時から午後4時まで

6 選抜の方法

- (1) 「令和6年度沖縄県立高等学校全日制・定時制課程入学者選抜実施要項」に基づいて、総合的に行う。
ただし、調査書と学力検査等の成績との比重は **4対6** とする。
- (2) 芸術科は、実技検査を実施する。（実技検査要領 P.12～13 を参照）

7 学力検査・面接・実技検査

(1) 一般入試学力検査日程

	第1時限 (10:00～10:50)	第2時限 (11:15～12:05)	昼 食 55分	第3時限 (13:15～14:05)
第1日目 3月6日(水)	国 語	理 科		英 語
第2日目 3月7日(木)	社 会	数 学		

実技検査・面接日程:2日目(3月7日(木)):第3時限以降

	13:10～
学術探究科	面 接
芸 術 科	実技検査, 面接

※学術探究科を第一志望とし、第二志望で芸術科を志願した者は、面接終了後に実技検査を行う。

(2) 検査場

本校または「令和6年度沖縄県立高等学校全日制・定時制課程入学者選抜実施要項」に示された委託検査場及び出張検査場。

ただし、芸術科志願者（第二志望も含む）は全員本校で受検する。

(3) 集合時間

第1日目	令和6年3月6日(水)	午前9時15分	(本校体育館)
第2日目	令和6年3月7日(木)	午前9時30分	(各検査場)

V 合格発表

令和6年3月14日(木)午前9時に本校において合格者受検番号を掲示する。あわせて速やかに、本校ホームページにも掲載する。また、出身中学校長を通じて本人に通知する。電話による可否の問い合わせには応じない。

※合格発表時に今後の日程や注意事項等も併せて掲示するので必ず確認すること。

VI 合格者オリエンテーション

令和6年3月29日(金)午後1時より本校体育館にて合格者オリエンテーションがあるので、合格者および保護者は、必ず参加すること。

※入寮に関する問い合わせは、開邦高校寮務部へお願いします。

Ⅶ 受検生への注意事項（一般入学）

1. 受検生は各人の受検番号と検査場の配置を、令和6年3月5日（火）の午後3時から午後4時までの間、本校にて確認することができる（本校ホームページでも確認できるが、校舎内には入れません）。

2. 集合時間は、以下の通りとする。

第1日目 令和6年3月6日（水） 午前9時15分 （本校体育館へ集合）

第2日目 令和6年3月7日（木） 午前9時30分 （各検査場へ直接集合）

3. 受検者は、筆記用具（HB以上の濃さ、シャープペンシルを含む）、定規（三角定規は可、分度器および分度器機能付き定規、三角スケールは不可）、コンパス（分度器機能付きは不可）を携行すること。なお、和歌や格言等の記載のある鉛筆の携行は不可とする。

※上記以外（替え芯やケース、筆箱も含む。スマートフォン、携帯電話は電源を切る）は鞆にしまい、指定の場所に置くこと（教室に持ち込むことはできない）。時計は携行可能だが、計算機能付きの時計やスマートウォッチは不可とする。防寒のために、中学校指定のジャージの着用は可とする。受検者は、次のものを机の上に置くことができる。

鉛筆キャップ、鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可）、時計（ただし、辞書、電卓、端末等の機能があるもの・キッチンタイマー・大型のものは不可）、眼鏡、ハンカチ（無地のタオルを含む）、目薬、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけを取り出したもの）

4. 受検の際は、すべて監督者の指示に従う。

5. 監督者の「始め」、「やめ」の合図を十分に守る。

6. 早くできても、「終わり」の合図があるまでは離席しない。

7. 問題の解答は、注意事項や問いをしっかりと読んでから始める。

8. 書き損じた場合は、消しゴムでしっかり消してから、それぞれの欄にはっきりと書く。

9. 検査中は、質問を許さない。ただし、印刷に不明瞭なものがある場合は、無言で挙手する。

10. 検査中にトイレに行きたくなったとき、または健康状態に異常が生じた場合は、無言で挙手する。

11. 学術探究科の面接及び、芸術科の実技検査、面接は2日目午後1時10分から行う。

12. 名札は各自で準備すること。

出身中学校
受検番号
氏 名

5 cm

名札は受検中、左胸につける。

8 cm

※合格発表は令和6年3月14（木）午前9時に本校において合格者受検番号を掲示する。あわせて速やかに、本校ホームページにも掲載する。また、出身中学校長を通じて本人に通知する。電話による可否の問い合わせには応じない。

Ⅷ 第2次募集

合格者が募集定員に満たない学科・コースにおいてのみ行う。

1 出願資格

学力検査を受検し、県立高等学校に合格しなかった者。ただし、学力検査を受検した高等学校の同一学科・コースには出願できない。

2 出願期間及び提出先

- (1) 出願期間 令和6年3月15日(金) 午前9時から午後4時まで
令和6年3月18日(月) 午前9時から午後4時まで
- (2) 提出先 本校

3 出願書類等

中学校長は、次の書類に入学考査料を添えて本校校長に出願期間内に一括して提出する。

(各中学校で志望学科・コース別にまとめて提出する)

(1) 県所定の様式

- ① 第2次募集入学志願書 (第9号様式)
- ② 調査書 (第2号様式)
- ③ 第2次募集志願者名簿 (第10号様式)
- ④ 確約及び証明書 (第5号様式)

ただし、次のa及びbに該当する者のみ提出(本島在住の保証人を記入すること)

a 通学区域に関する規則第2条第1項ただし書の規定により同規則別表第2に掲げる地域から出願する者。

別表第2 (第2条関係)

伊平屋村, 伊是名村, 伊江村, 本部町 (水納中学校区域のみ), うるま市 (津堅中学校区域のみ), 南城市 (久高中学校区域のみ), 南大東村, 北大東村, 座間味村, 渡嘉敷村, 栗国村, 渡名喜村, 多良間村, 竹富町, 与那国町

b 宮古島, 伊良部島, 石垣島, 久米島の各地域から本校に出願する者。

※原則として保証人は那覇市またはその近郊に在住する者が望ましい。

- ⑤ 入学考査料減免申請書 (第11号様式)
 - ⑥ 写真票 (再提出の必要なし。一般入学受検校が2次募集校へ写真票を引き継ぐ)
- (2) 芸術科音楽コース所定の様式 (実技検査要領P.12参照)
- ① 専攻名・課題曲記入用紙 (P.14)
 - ② 伴奏譜 (声楽専攻のみ, 様式なし)
- (3) 入学考査料 (1,100円)

4 志願変更及び手続き

入学志願書取り下げ及び再出願期間 令和6年3月19日(火) 午前9時から午後4時まで

5 選抜の方法

学力検査成績証明書, 調査書, 面接の結果, 実技検査(芸術科のみ)等を資料として行う。

6 面接及び実技検査

- | | |
|----------|--------------------------------|
| (1) 日 時 | 令和6年3月25日(月) 午後1時30分集合 |
| (2) 場 所 | 本校 視聴覚教室 |
| (3) 実技検査 | 芸術科実技検査要領 (P.12~13 参照) に準じて行う。 |

7 合格者発表

令和6年3月27日(水) 午前9時に本校において合格者受検番号を掲示する。あわせて速やかに、本校ホームページにも掲載する。また出身中学校長を通じて本人に通知する。電話による合否の問い合わせには応じない。

※合格発表時に今後の日程や注意事項等も併せて掲示する。必ず確認すること。

8 合格者オリエンテーション

令和6年3月29日(金) 午後1時より本校体育館にて合格者オリエンテーションがあるので、合格者および保護者は、必ず参加すること。

9 その他

入寮に関する問い合わせは、開邦高校寮務部へお願いします。

資料



Ⅸ 芸術科実技検査要領

1 音楽コース実技検査要領（推薦入試・一般入試・2次募集 共通）

(1) 全員が受検するもの

① コールユーブンゲン視唱

第1巻 三度音程（No. 18～No. 23）から1曲を当日指定する。

【注】大阪開成館発行のテキストを使用。

② 新曲視唱

当日与えられた8小節からなる旋律（調は、ハ長調またはイ短調）を40秒程度内唱した後、階名で歌う。

③ ピアノ音階

ピアノ専攻 ⇒ 調号3つ以内の調より長調と短調を当日指定する。

声楽、管・弦・打楽器専攻 ⇒ ハ長調 とイ短調

【注】ハノン39番による。長調の音階は繰り返し演奏し、終止形をつけて終わる。短調の音階は、和声のおよび旋律的の両方を一度ずつ続けて演奏し、終止形をつけて終わる。

(2) 選択して受検するもの

次の①、②、③より専攻を一つ選択し、A、Bの2曲を暗譜して演奏する。

① ピアノ専攻

A：ツェルニー40番練習曲より任意の1曲（繰り返しなし）。

B：ハイドン、モーツァルト、ベートーヴェンのピアノソナタより第一楽章または終楽章（繰り返しなし）。

② 声楽専攻

A：下記の5曲より任意の1曲。

- | | |
|-----------------------|------------|
| (a) 「浜辺の歌」（2番まで） | 成田為三 作曲 |
| (b) 「帰れソレントへ」 | クルティス 作曲 |
| (c) 「Caro mio ben」 | ジョルダナーニ 作曲 |
| (d) 「Sebben, crudele」 | カルダーラ 作曲 |
| (e) 「Nina」 | ペルゴレージ 作曲 |

【注】当日独唱で使用する伴奏楽譜のコピーを、出願時に入学願書と併せて提出すること。

B：ピアノ曲

ソナチネまたはソナタより第一楽章または終楽章（繰り返しなし）。

③ 管・弦・打楽器専攻

A：任意の楽曲

無伴奏とし、必ずしも暗譜でなくてもよい。楽器は各自持参すること。

B：ピアノ曲

ソナチネまたはソナタより第一楽章または終楽章（繰り返しなし）。

2 美術コース実技検査要領 (推薦入試・一般入試・2次募集 共通)

実技検査：鉛筆によるデッサン

(1) 所要時間：120分

(2) 題材内容：検査時に発表する

(3) 評価の観点：以下の3つを主な観点とし、基礎的な描写力をみる。

- ① かたちが正確であるか。
- ② 立体感があるか。
- ③ 画面への配置は適切か。

(4) 受検用具

受検者は、画用鉛筆（HB ～ 4B）、消しゴム等のデッサン用具を持参すること。ただし、色鉛筆やパステル等は不可とする。

※ 面接は実技検査終了後に行う。

X 入学志願書の記入例

※記入の無い欄は、必ず斜線 \ を引いてください。

記入例1：〈学術探究科を志望し、第二志望なしの場合〉

志 望	第一志望	(全日・定時)制課程 ()部 特 募 学術探究 科	第1希望コース	第二志望	(全日・定時)制課程 ()部 特 募 科	第2希望コース

記入例2：〈芸術科・音楽コースを志望し、第二志望なしの場合〉

志 望	第一志望	(全日・定時)制課程 ()部 特 募 芸 術 科	第1希望コース 音楽コース	第二志望	(全日・定時)制課程 ()部 特 募 科	第2希望コース

※第一志望、芸術科・美術コースを志望する場合も同様

記入例3：〈第一志望、学術探究科。第二志望、芸術科・音楽コースを志望する場合〉

志 望	第一志望	(全日・定時)制課程 ()部 特 募 学術探究 科	第1希望コース	第二志望	(全日・定時)制課程 ()部 特 募 芸 術 科	第2希望コース 音楽コース

※第一志望、学術探究科。第二志望、芸術科・美術コースを志望する場合も同様

記入例4：＜第一志望、芸術科・美術コース。第二志望、学術探究科を志望する場合＞

志望	第一志望	(全日・定時)制課程 ()部 特募 芸術科	第1希望コース 美術コース	第二志望	(全日・定時)制課程 ()部 特募 学術探究科	第2希望コース
	志望					

※第一志望、芸術科・音楽コース。第二志望、学術探究科を志望する場合も同様

記入例5：＜第一志望、芸術科・美術コース。第二希望、芸術科・音楽コースを志望する場合＞

志望	第一志望	(全日・定時)制課程 ()部 特募 芸術科	第1希望コース 美術コース	第二志望	(全日・定時)制課程 ()部 特募 芸術科	第2希望コース 音楽コース
	志望					

※第一志望、芸術科・音楽コース。第二希望、芸術科・美術コースを志望する場合も同様